

系 統	2液型エポキシ樹脂系接着剤（カプセルタイプ）														
特 長	1）コンクリートと鉄筋との接着性に優れている。 2）ガラス管に樹脂が封入されたカプセルタイプのため、取り扱いが簡単。														
用 途	1）アンカーボルトの固定接着用（横穴、下穴）														
配 合 比	主 剤：硬化剤 ＝ 4：1 （ガラス管（2重構造）に封入）														
荷 姿	ボアホールの径と深さにより各種サイズあり。 φ15×100～φ35×300														
外 観 性 状	ガラス管（2重構造）に封入（主剤…灰色ペースト状、硬化剤…淡黄色透明液状）														
可使時間の目安	<table><tr><td>タ イ プ</td><td colspan="3">通 年 用</td></tr><tr><td>温 度 [℃]</td><td>10</td><td>20</td><td>30</td></tr><tr><td>養 生 時 間 [時間]</td><td>30</td><td>18</td><td>10</td></tr></table>			タ イ プ	通 年 用			温 度 [℃]	10	20	30	養 生 時 間 [時間]	30	18	10
タ イ プ	通 年 用														
温 度 [℃]	10	20	30												
養 生 時 間 [時間]	30	18	10												
比 重	1. 20±0. 10 （樹脂硬化物）														
貯蔵保証期間	24か月 （未使用、冷暗所保存）														
消防法による区分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性														
毒物及び劇物取締法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない														
使用方 法	1）ボアホールの中の削孔くずを圧搾空気などで除去する。 2）ボアホールへSBアンカーを挿入するときにキャップをとる。 3）SBアンカーの混合攪拌は、専用攪拌羽根を用いて、ガラス管を粉砕しながら同時に行う。														
使用上の注意	1）横向きに施工するときは、パッキンを用いて樹脂が流れ出ないようにする。 2）埋め込みボルトに付着している錆、油分は、あらかじめサンダー、シンナーを用いて除去しておく。														



## 注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート（SDS）を参照してください。